

生活

〈第一回〉

吉峰 正人

絵・榎 忠



気配に気づき、振り返った時、すでに一発目のこぶし
が下顎にくい込んでいた。二発三発、すぐそばにあった
電柱に寄りかかり、体をかわす。身構える。が、ファイ
ティングポーズをとり終わらないうちに、四発目が鼻を
砕く。鼻の骨が歯茎の裏側に崩れ落ちてきたような感じ
である。五発六発、連続して降ってくるパンチに上体は
そり返ったままだ。体勢をたてなおすこともできない。
そこを狙って誰かが背後からかかえ込む。レスリングで
いうフルネルソンの型で、ぼくの体はがちりと締めつ
けられている。

相手は何人いるのか。一人ではなさそうだ。暗がりの

中でいくつかの気配が動く。顔ははっきり見えないが男
であることにまちがいはない。すぐ横は県道だ。車の騒
音がここまで聞こえてくる。排気ガスが臭ってくる。そ
こまで逃げればなんとかなりそうだ。県道に沿った側道、
しかし、こう暗くては始末が悪い。背の高い草が県道か
らのあらゆる光をふさいでしまっている。こんなところ
に、何故こんなものが生えているのか。

だが、負けてはいられない。何事か知らないが、身に
降る火の粉は払わにやならぬだ。背後からかかってきた
奴を腰に乗せ、背におぶり、イヤッ！ 気合いを入れ、
後ろ手にパンザイで締めつけられている腕を、頭の上か

ら胸へ、腹から足の先へ半円を描いて振り降ろす。背負い投げ、或は腕投げ。投げ飛ばす……が、そう簡単に、鮮やかに決まるものではない。逆に体を浴びせられ、ぼくは敵を背負ったまま腰砕け。咄嗟に両手をつき、踏んばる。が、だめ。腕が肘のところで逆に折れ曲がるようにはずれ、腹、ベニス、胸、下顎、鼻の順で地面に叩きつけられる。

腹の肉が裂け、ペニスが骨折している。顎の骨が鼻をつきあげ、その先は眼球に突き刺さっている。齒が多量の砂を嚙んでぐらつき、鼻血がそれを汚している。「誰だ？」「何をする？」「言う間もなく、倒れているぼくの上に二、三人がなだれ込む。ほんの数分の出来事だった。気がつくとき、口にはさるぐつわが、両腕は後ろ手に腰のあたりで縛られ、目かくしがされていた。

「よし、急げ！」「声帯が粉々につぶれ、その粒子が集まってできあがったような聞き苦しい声が、ぼくの頭の上です。耳栓はされなかったようである。ぼくは起こされる。つまみあげられると言った方がいいかもしれない。誰かがぼくのベルトをつかみ、引きあげる。

「さあ歩け！」「同じ声。しかし、立ちあがっても体をうまく支えることができない。自分の体であるという気がしない。どこかふわふわしていて定まらない。六発のこぶしが、体の重心をどこかへ叩き飛ばしてしまったようである。

これではいけないと思い、自分の顔や体の所在を確かめる。が、指でそれらをいちいちなぞる自由はきかない。意識と勘で発見するより方法はない。あやふやなものだが、この際、仕方がない。

まず顔だ。歪めたり笑ったりして、その筋肉を動かしてみる。しばらくつづける。下顎を地面に思いきり叩きつけたので、少々位置がずれているかもしれないが、今のところ、だいたい場所にあるようだ。六発のこぶしが残っていた痛みと熱気が顔の所在を教えている。口の中が今までの三倍くらい大きさにふくれあがって

る。欠けた歯やつぶれた歯茎でその中はいっぱいだ。砂や小石も混ざっている。それらを吐き出したいと思うがさるぐつわにふさがれていてどうにもならない。血や唾も一緒になって、口の中は奥まで生臭く、不快の嵐になっている。ネズミか何かの小動物の死骸を食べたらきつとこんな感じだろう。鼻腔に生ぬるい棒状のものが突き刺さっている。鼻血が固まっている。息するのも苦しい。小さな二つの穴だけで生きているようなものである。息を吐くたび鼻の壁にこすれ、ピョピョと鳴る。眼は見えないということとその所在は明確である。胸や腹は叩きつけた時の打撲傷がしきりに痛んでいるので、それとわかる。腕はロープか縄のようなものでしっかりと結びあわされている。腕の先には掌や指がぐつついていはいずである。どうしたことか、先程からペニスがびくびくしてやめない。なんと一応は揃っているようだ。

しかし、どうしたってまっすぐ立っていることができない。人間が立って歩けるのは、ある思考と納得に頼っていられるからかもしれない。それがなくなれば、たとえ六〇キロの体でも紙人形のようなものである。倒れそうになる体を誰かが腕をとって支える。反対側にもつきそっているような感じ。それらの気配によって、ぼくの体は重心を保ちつづいて方向が決められた。

「そのまま、まっすぐ歩け！」「例の声。映画や芝居に出てくる、ちよっと間のぬけた悪玉のボスの声がいつもこうだ。しかし、この声、ぬけているところか迫力満点で、威厳のようなものがある。声がするたび、まわりの気配がビリビリと動く。

「どうするつもりだ？」「ぼくが何をしたらというのだ？」「ボスの迫力に負けずに喋ろうとする。しかし、ぼくのそれはどうしたって言葉にならない。腹を揺すり、喉を締めつけ、歯を鳴らし……自分では大声でわめいているつもりだが、声は外へ出ていかない。歯茎の裏側あたりに熱い塊りが逆戻りしてくる。

唇を裂き、歯と歯の間、舌を巻いて密着している布切

れは手拭のようである。それは湿っていて、誰かの汗を吸い込んでいる。激しく臭う。吐き気がする。あとからあとから湧きあがってくる唾と胃液を吸収して、それは口の中で重くなっていく。臭いもきつくなる。たった一本の手拭がぼくの言葉を殺し、思考まであやふやなものにする。

おまけに眼が見えないときている。臉を押さえつけている布は女物のネッカチーフのようである。いやにツルツルしていて気味が悪い。透き通って見えないような気がする。眼を開ける。やはり何も見えない。これはやりきれない。落ちつかない。目かくしされたことによって全てが闇であるなら、それはそれでそんなに気にするほどのことはない。何かにつけ、眼あきほどやかかないものはない。しかし、この場合、正確に言えば、少なくとも薄い派手な色をしたその布は見えるのである。じつと見ていると何かが動いているような感じがする。その輪郭もはっきりしないし、位置も一定ではないが、うじやうじやとひつついている。あれは何だろう。光の加減か？ いや、違う。まわりは暗がりであるはずだ。妄想？ そんなものに悩まされるほど真剣に生きているわけではない。幼虫の大群？ ネッカチーフには人を惑わす秘薬のようなものが塗られているのかもしれない。それを見ているとどうしようもなく苛立ってくる。心細くなっていく。幼虫の大群に見えるのは不安のウイルスなのかもしれない。しばらく眺めていると、それは確かな手応えと繁殖力で、ぼくの体のあらゆる部分に侵入してくる。一体どうなっているのか。自分はどこにいて、何をしているのか、これからどうなるのか、そんなことの一つも正確に判断することはできない。が、ともかくも、ぼくは歩いている。どこをどう歩いているのかわからないが、戸惑ったりつまずいたりしないのは両方から支えられているからであろう。歩くのはぼくの意志ではない。ぼくは歩いている。腕腕をかかえられ、宙吊りにされ、運ばれているのである。誰に運ばれているのか、どこへ

連れられて行くのか、何故そうされなければならないのか、わからない。何も思いあたらない。

何一つとしてまとまった考えが浮かんでこない。ぼく自身、このような状態をどう感じているのか、恐怖、戦慄、不安、戸惑い、驚き、腹立たしき、ばからしき、あきらめ……それらのどこにも自分を発見することができない。人に恨まれるようなことではないと思うが、だからといって、襲われ殴り倒されないという保証はなさそうだ。かといって、このまま言いなりになっているつもりはないが、どうすることもできないことだ。ただであるようだ。風が出てきたようだ。ぼくのすぐそばで草が吠えている。果道を走る車の音が聞こえない。風に消されているのか。いや、そこからかなり遠ざかってしまったようである。

方角が違う、言おうとしてやめる。どうせ声にはならない。手拭の臭さと重さを感じるだけである。それでなくても口の中はどこかのゴミ捨て場のようになっている。ぼくもそこへ捨てられそうである。

それにしても帰る道が違うのではないかとぼくは思う。家までの道順を頭の中で追う。地下鉄の階段を上ったところからはじまる。外に出るとそれぞれの路線の乗り場を円形でつないだバス停がある。バスには乗らず、駅前の広場を行くと果道に出る。その信号を渡り、しばらく行く。だんだん民家がなくなり、草と鉄塔だけが眼につく。どこかの不動産屋の看板が背の高い草にもたれるようにして揚がっている。それを越したすぐの小さな道を入るのだ。そこから正面に見えている、あの石段を上ればいいのだ。

風が強くなる。よく鳴る笛を休まず吹いている感じである。その音からは想像できないほど強さと大きさと形を持った風。それは一つのはっきりした塊りになってぼくの顔を叩きつけてくる。痛みが激しくなる。骨が奥の方でうずいている。

どこへ連れて行く気なのか？ そんな問いを厚ぼった

く腫れあがった唇のまわりでくり返す。返事はない。いつまでたっても考えはそれ以上進展しない。唾液のほとんどを吸収してぶよぶよになった手拭に、唇はびったりと貼りついている。湿気を含んで、それはますます臭う。今までそれを使っていた人間がそのまま口の中に入り込んできたような感じである。そいつの重みが喉を締めつけてくる。

ふと、風の音に混ざり、

「あんないい女を捨てて、ぜいたくだぜ。こいつ」いやにドスのきいた声。右腕をかかえている男のようだ。この声にも迫力がある。ボスにしてもおかしくない凄みである。

「やめろ、余計なことを言うな」例の声。左側から聞こえる。やはりこれが一味のボスであるようだ。その声によって気配の動きが変化する。

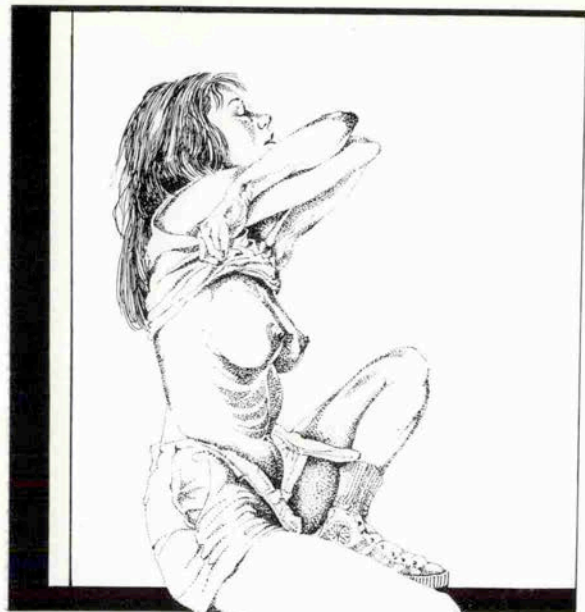
しかし、もう遅い。ぼくは聞きのがさなかった。体のどこか一部でも拘束されると、それを補うように他の部

分が動きを活発にする。眼や口や体の自由が奪われたことによって、耳や鼻や感覚はいつもより敏感になっている。わずかな音にも興味を持ち、どんな匂いにも鼻をふくらませる。今、音と匂いとある感のようなものによって、ぼくはまわりを見つめ、自分を感じている。

あんないい女?……あんないい女を捨てて?……誰のことだろう? 女がどうしたというのか? 女を捨てた? 誰が? ぼくが? どういう意味だ? しかし、また、それから先がわからない。ぼくはうさぎのように尖った耳に体の全機能の働きを集め、誰かの言葉を待つ。風の中に声を探る。が、それっきり。待つことしかできないのだからがゆい。こちらから挑みかかれなからじれったい。そばだてた耳が待ちくたびれている。痒くなる。掻くことはできない。ぼくは苛立つ。キーンと叫びたくなる。それもできない。何もかもがすんなりと消化してくれない。一本の手拭に締めつけられ、一枚のネットカチーフにふさがれ、一握りのロープにはね返され奇妙な気分である。

だが、どうあれ、考えることをやめるわけにはいかない。今のところ、ぼくにはそれしかできない。あんないい女?……妻のことだろうかと思う。女と云えばそれ以外思いあたらない。

ぼくは結婚している。街の占い師が言ったようにそれは恋愛ではなかった。あんな、恋はできないよ。恐ろりだから。人を好きになるとすぐに疲れてしまう。そのしんどさで



Chu Zanki

少しも前へ進まない。見合いだね。二十八歳頃かな。その予言通り、ぼくは見合いをした。「何をそんなに恐れているのかね。確かなことなんて誰にもわからないんだよ。わかったような振りをしているだけだ。あんた、今までに随分と逃げてきたね。女泣かせだね。いつまでたっても抱いてくれないって女が泣いているよ」

その時の古い師の言葉が、ぼくの髪の毛の先にでも残っていたのか、見合いをして結婚まで、わずか三ヶ月足らずだった。まだ相手の名前も顔もはっきり覚えていなかった。デートの時などウロウロして彼女を捜す始末だった。しばらく捜していると誰もがぼくを待っているような気がしてくる。誰かに声をかけなければならぬと思うが、どれがぼくの相手だったのか、自信がない。ぼくはただキョロキョロとしているだけである。そうしながら相手が見つめてくれるのを待っていた。彼女より先に誰かがぼくに声をかけていたら、おそらくその日、その人とデートしていたにちがいない。おまえの妻はこの女だと別の人を押しつけられていたとしても、ぼくは気づかなかったであろう。

今でもその女が自分の妻であることにそんなに自信があるわけではない。帰ればそこにいる、一緒に食事をして、横で眠っている、そんな女を見ていると、ああ妻なんだなあ、やはりと感じる。その女を妻だと思えば、判断基準はそれくらいのことである。軽薄だと思われながらも、それ以外どんな確かな方法があるのだろうか。

はじめての夜、女の横にすべり込みながら、ふと、ぼくは落ちつきを失う。見ず知らずの女を無理矢理犯そうとしているように思えてくる。相手の顔を盗み見て、「ほんとうによろしいのですか？」と尋ねる。女を見れば見るほどこのまま黙って抱こうとしている自分が恐ろしくなってくる。女の顔に形に、あまり見覚えがないのである。よくわからないのだ。

見合い、恋愛、出会い……いずれにしても、それまで

知らなかった人とたったそれだけのことで床を一つにする。あたりまえのようにして衣服をはぎ、体を押しつけていく。そんなことがほんとうに許されるのだろうか。たったそれだけのこと、そのことにどれほどの意味があるのか。それがなければすれちがっても頭さえ下げない相手ではないか。横に寝そべっている女が妹や姉や母であれば、ぼくはわけなく抱けるかもしれない。

しかし、女は表情一つ変えず、

「どうぞ、御自由に。遠慮はいりません。あなたのものですわ」と言いつて眼を閉じ、息を弾ませる。恐々、ぼくは女の頬に指をあて、軽く上下さす。嫌がる様子はない。指を首筋へ、胸へと移動する。女はキツと眉を寄せ、眉間に二本の深い縦皺を作る。が、逃げだす気配はない。それどころか、腕をぼくの背中にまわし、しがみついてくる。このまま抱いたからといって、殴られたり訴えられたりすることはなさそうだ。女を見ているとなんとなく安心してきて、ぎこちなく懐えるまつげに、ぼくは唇を近づけた。

その日、結局、事はうまくいかなかった。しかし、女は文句も言わず、温かくなった体をいつまでも寄せて離れなかった。

あれは確かに妻であると思ふ。それからというもの、いつもぼくのそばにいる。手を伸ばせばすぐのところ、その女はいる。殴ろうが蹴ろうがぼくの自由である。ペロペロなめようがガリガリかじろうが勝手である。無理矢理で、ごめにしようが何度犯そうが誰も文句を言わない。女を裸にしながら、何故こんなことが許されるのか、どうして誰もぼくを訴えないのかと不思議でならない。時々、自分で告訴したくなることもある。が、自分の思い通りになる人間（特に女）がいつも隣にいることは愉快である。不思議さはいつの間にかどこかへ追い払われてしまっている。即刻告訴はとり下げである。ぼくを恐がりもせず、何をしても嬉しそうにして横に坐り、眠っている女……あれは確かにぼくの妻である。（続く）

★神戸っ子トラベルコーナー

日出发
費用/¥362,000
東京→ニューカレドニア→タヒチ
→モーレア→タヒチ→ニューカレ
ドニア→東京



青い青い南太平洋の海で

★モンブラン・シャモニーとラプ
ライニユ15日間

第1回冬季オリンピックが開かれ
たシャモニー・モンブランで爽快
な滑降を。

日程/2月17日～3月3日
費用/¥397,000

★クイーンエリザベスII優雅な旅
お問合せ、お申込は国際トラベル
(綜合区御幸通8-1-16 国際会
館2階) 251-1818 6

する美しい都パリへ、ヨーロッパ
の早春の芽を摘み出かせませ
んか!

日程/①2月7日～2月14日
②2月18日～2月25日

費用/¥188,000

大阪→東京→パリ→東京→大阪
往復、北廻りです。

お問合せ、お申込は大丸トラベル
店(牛田区明石町40大丸神戸
店地下1階) 331-1812 1

★南太平洋ツアー18日間
南海の真珠と呼ばれる美しい島、
タヒチ島、パリハイ山がそびえる
モーレア島。このツアーであなた
は、もうひとつの南太平洋メタネ
シアの魅力とも出会います。天
国に近い島々と呼ばれる
ニューカレドニア島を経由、澄ん
だ空、さんご礁の海をゆっくりエ
ンジョイして下さい。

日程/2月7日、14日、21日、28
日、3月7日、14日、21日、28
日

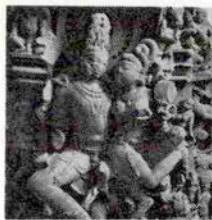
毎年、雪まつりのオーブニング
に札幌に来られるクイーン神戸の
方々は、雪まつりという北方圏文
化の市民参加に寄与しているの
です。今後ともよろしく。

△札幌市/井浦功雄V
★再びインドへやってきました。
深夜にヒンドゥーのカーリーまつ
りがあり、混沌の海にもまれてし
まいました。

来るたびに、私の前生がインド
ではなかったかと……。とてもジ

本州育ちの東京志向型の人が、設
計するのではなく、北国育ちの北
方志向型の人々が、設計すべきで
ある。札幌には、東京やパリのファ
ッションは関係はならず、同じ北国
の北欧、カナダなどから学ぶ、独
特の創造性ある文化を学ぶ必要
がある。これが、北方圏文化なの
だと思っただけ……。

カジュラホの石仏



カジュラホの石仏



セーヌ河とエッフェル塔

△パリにて/細川町子V

★パリ8日間の旅
伝結とニューファッションの調和

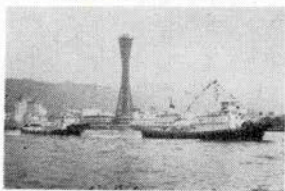


QEIIで優雅な船旅を

日程/3月22日～4月5日
費用/¥920,000
横浜(QEII)→ホノルル→サン
フランシスコ→ロスアンゼルス
(航空機)→大阪
お問合せ、お申込はドッドウェル
トラベルサービス神戸(綜合区磯
上通8-1-7、明治生命ビル)
担当/島村 251-1002 1

★神戸グルメツアー(フランス食
べ歩きとニースカーニバル)
仏料理の真髄にご案内。ヌーベル
キヤジンスのトリアゴロリヨ
ン、南仏料理のムラン・ド・
ムージャン(カンヌ)、クラシッ
クな料理法を守っているツリー
ダルジャン(パリ)で最高のサー
ビスと料理を味わってみませんか
日程/2月11日
費用/¥315,000
大阪→東京→パリ→ニース→リヨ
ン→パリ→東京→大阪
お問合せ、お申込はコペアプレス
ツリスト(綜合区雲井通7-14)
221-1954 1
★クイーンエリザベスII優雅な旅
△香港コースV
日程/3月15日、3月21日
費用/¥440,000
大阪→香港(QEII)→神戸→横浜
△ハワイ・西海岸コースV

talk and talk



<神戸っ子愛読者サロン>

オン、すべてのコウペ・スペース
が「タルホ的」な空間になってい
ることです。たえようのない街
神戸です。

「キネマの月巻に昇る春なれば遠
く声してうらはは隠れぬ」タルホ
△下諏訪/小谷孝司V

★北の町、札幌は雪と寒さの冬が
絶対的要素であるので、冬にボーイ
ントをおいて、都市づくりをする
べきで、同時に夏も充分利用で
きるようにすることが大切です。

★「神戸」という街のアトモスフ
ィアは僕にとっては異国そのもの
です。「にしむら」で珈琲をおよ
ばれたあの時、神戸の人たちの
ことは摩訶不思議な魅力が醸し
だされて、別の世界を肌にしと
受けます。坂道、建築物、ショッ
ピングセンター、トアロードのネ

神戸っ子と
出会う時

月刊「神戸っ子」は思いがけないところで求められ



★赤坂東急ホテル 花くら
★大阪のホテル 西11111
★ホテルプラザF10ロビー(キオスク) 西756330

★京都/若王子 西756330
★フレイト 西50005

★がりや馬車乃 MA V I E 西6439

★神戸の喫茶店 西06669

★にしむら珈琲中山手店 西1872

★にしむら珈琲センター街 西12710

★バロントアロード店 西12710

★ダイヤ 元町2 西12710

★神戸のレストラン デキシール(ワラワロード) 西8111

★神戸市書合区磯辺通4 西7277

★れんが亭(ア・ロード) 西7168

★キヤンティ北店 西3661

★グランド 生田新道 西2955

★パストロノミ 異人館通り 西1529

★スタンド・スナック・CLUB 西0333

★クラブ小方 生田東筋中島ビル 西3567

★神戸時代 北野町 西3567

★発行にいろいろのお世話頂いた方々

- 朝比奈重 豊信成 吉正真 井野一 嘉納納 嘉正元 嘉納健 嘉納一 嘉納六 嘉納一 嘉納一
- 青木重 野豊信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信
- 砂野重 野豊信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信
- 乾野重 野豊信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信
- 石野重 野豊信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信
- 石野重 野豊信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信
- 石野重 野豊信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信
- 石野重 野豊信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信 野成信

- 上坂後 藤井藤 磯谷川 新田路 塩角田 竹路角 滝野角 武田武 田田武 田田武 田田武
- 外津高 島馬高 橋邊井 中宮田 川川南 田田川 田田川 田田川 田田川 田田川
- 健準和 舜聖 健虎繁 勝清 猛重義 秀時末 英忠二 吉助一 孟臣子 操郎彦 郎二 一 一 一 一

- 西直木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木
- 西直木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木
- 西直木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木
- 西直木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木 脇村木

編集後記

★新しく文学賞の受賞者が決定した。やや変則になった。神戸女流文学賞は該当者がなく、「捨捨て」奥野忠昭(大阪柏原市)。「生活」吉峰正人(神戸市)の二作品が文学賞を受賞した。新年早々の受賞者発表であり、ご愛読の皆様のご声援をお願いした。



★「ふ品」というのははなになんかなあ」とつぶやいたら石阪蘭伯「そらあんた、香りがでっせ」「ふりん」大谷美術館で開かれた小磯良平展を観た雨の昼下り、絵のもつ清潔な香りに包まれて何と心なごんだことか。あれは、ミュージンガールのパツハを聴いて帰る道と同じ快さ……

★第二回神戸文学賞決定。奥野、吉峰、岡田三吉の3名、富士正晴先生のお話を伺う。に、してもあの境地、若輩の及ぶところじやないですわ。 〆佐井裕樹 〆

神戸っ子
ごあんない



★月刊神戸っ子を毎月お読みになりたくては、また神戸を離れてお友達に、神戸の香りを覚えておきたい方は、編集室までにお申込み下さい。さっそくお送りします。 〆

- 神戸っ子 NO.201
- ★発行/53年1月1日
- ★編集・発行/小泉康夫
- ★発行所/神戸っ子編集室
- 神戸市生田区東町1-133-1
- 大神戸ビル7階
- 電話078(331)2246(代)
- 振替口座神戸4519196
- 頒価 200円

- 芦屋市公光町
- 芦屋市若町
- 芦屋市山沢北口
- 国鉄住吉駅北口
- 東灘区本山
- 東灘区御影中町
- 阪急六甲駅1階
- 新開会館1階
- 芦屋区布引町4

- 神戶 函書
- 神戶 函書
- 神戶 函書
- 神戶 函書
- 神戶 函書
- 神戶 函書
- 神戶 函書
- 神戶 函書
- 神戶 函書

あけましておめでとうございます



本年もどうぞよろしく願いいたします。

三宮さんプラザ店にて

★英風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店
TEL 391-1758 AM11:00~PM9:00迄

★コーヒーショップ トア・ロード店
TEL 391-1210 AM10:00~PM9:00迄



バロン

★コーヒーショップ センター街店
TEL 391-1375 AM10:00~PM9:00迄

★コーヒーショップ神戸亭 三宮センタープラザ店
TEL 332-6361 AM10:00~PM9:00迄

謹
賀
新
年



インテリア・ダイアリーJan. 天ぷら・神戸割烹『お可川』(北野町)

異人館のある町、北野町の高台に完成した天ぷらと割烹の店。全館、老舗の風格を出した和式造りの中で、ここでは、気軽にお酒を楽しむバーコーナー。櫛材の渋い色あいがディテールにまで和風の美しさを生かして、落ち着きをそえている。設計施工/入船KK(担当/長田拓朗・山本博士)



企画・設計・施工のオールマイティ

入船株式会社

店舗・住宅・家具・室内装飾
一級建築士事務所・特定建設業

阪神電鉄新在家南 TEL. 078 (851) 3191代

神戸市灘区新在家北町1丁目1-19 ブリコビル2~3F

●内装材サンプルルーム/ブリコビル2F

●トータルインテリアショップ/グランド六甲ポウルビル
1~2F TEL. 078 (851) 2841

神戸のうまいもんとドリンク

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
灘合区旗塚通7-5 ☎ 231-8300
トアロード店 ☎ 391-2538
兵庫駅前店 ☎ 575-5306

北海道郷土料理 蝦夷
生田区中山手通1-115東門筋東門会館ビル1階
☎ 331-7770

和食 くれない
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F
☎ 331-0494

鍋もの・おむすび 悟味酒
お茶漬・がばた 生田区北長狭通1-20 ☎ 331-3848
三宮さんちかタウン ☎ 391-5319

たこ焼 たちばな
三宮センター街(旧柳蔭) ☎ 331-0572

とうふ料理 東府家
生田区北野町3-53 ☎ 221-1148

お茶漬・おむすび ふる里
鍋もの 生田区北長狭通2-1 ☎ 331-5535

かっぱう吉本
生田区加納町3-95-1(ニュージャパン別館前)
☎ 241-3450

御食事処 鳥光
焼鳥・水煮 須磨本店 ☎ 731-5855 センタープラザ店 ☎ 331-6948
さんプラザ店 ☎ 391-3696 三宮東門店 ☎ 331-4043

新和食処 あじびる
阪急三宮駅山側 ☎ 332-3456

★西洋料理

レストラン アポロン
ティーパラー 灘合区八幡通5-6 ☎ 251-3231

レストラン 鹿鹿 皮〈あらかわ〉
生田区中山手2-9 ☎ 221-8547・231-3315

ピザ&スバゲティ ガルの店
灘合区琴緒町5-1-7 西山ビル1F ☎ 241-9025

ステーキハウス グリル青山
生田区中山手通2-112-2(トアロード)
☎ 391-4858

レストラン キーンズコート
生田区山本通2丁目31 ☎ 242-2469

ステーキ&ドリンクス 神戸館
生田区下山手通2-29-3 アマツビル1F
☎ 321-2955

スカンディナビア料理 と世界の民族音楽の店 ゴックスタッド
生田区山本通3-18 回教寺院前 ☎ 242-0131
GALLERY & STEAK HOUSE SAN-MON三門
生田区中山手通2丁目98-99 ☎ 331-5817

Café et Restaurant アンドウトワ
生田神社西 伊藤ビル1F ☎ 391-8639

レストラン スイスシャレー
生田区北野町3-48アニルドマンション1F
☎ 221-4343

レストラン セントジョージ
生田区北野町1-130 ☎ 242-1234

レストラン 男爵
生田区中山手1-18 山手第一ビル1F ☎ 241-0778

メキシコ小料理亭 ティファナーナ
生田区中山手通1丁目4-12 パールコーポラスビル1F
☎ 242-0043

Restaurant & Lounge ボナベチ
生田区北野町3-49 BKプラザ1F
☎ 222-5300

ピザ・パブ ピザ・パテオ
生田区元町通1-49(元町1番街)
☎ 331-9378

フランス料理 ビストロドゥリオン
生田区山本通2-40-1 ☎ 221-2727

ピッツアハウス ピノッキオ
生田区中山手通2-101 ☎ 331-3545

maison de la mode 花屋敷
三宮フラワーロード市役所前 ☎ 251-0315

ポリネシア料理 海賊焼
フィッシャーマンズポート 神戸港第4突堤ポートターミナル
☎ 331-0301

レストラン フック東店
生田区栄町1-5-3 ☎ 321-3207

レストラン ムーンライト
三宮・生田新道 ☎ 331-9554

グリル・鉄板焼 月
☎ 331-2509

レストラン 元町フルーツホール
元町1番街 ☎ 331-1987

ステーキハウス れんが亭
生田区下山手通2-34 ☎ 331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
生田区元町通3 ☎ 331-2108

居酒屋 フラメンコショー
ロス・ヒターノス 生田区下山手通3丁目22 下山手セントラルハイフ
☎ 391-5431

レストラン フック神戸店
生田区栄町2-24 ☎ 321-3453

炭焼ステーキ 凱旋門
生田区下山手通2丁目6 新道ビル1F
☎ 321-3378

ドイツレストラン ハイデルベルク
生田区山本通2丁目 ローズガーデン2F ☎ 222-1424

ボロニア風生バスタの店 カブリオ
神戸三宮さんプラザB1F ☎ 391-5206

シルクロード料理 スパイスレストラン ぶは
生田区中山手通1丁目19 クラン山手B1
☎ 241-7017

★喫茶 City of City
コーヒーラウンジ 生田区三宮町3丁目2-11 ☎ 331-1117

ティー&スナック エポック
生田区元町通3(浜側) ☎ 331-3694

喫茶 ガーデニア
生田区東町113-1 大神ビル1F
☎ 321-5114

宮水のコーヒー にしむら珈琲店
中山手店・生田区中山手通1-70
☎ 221-1872・231-9524

センター街店・生田区三宮町2-35
☎ 391-0669
北野店・山本通2-9 ☎ 242-2467
(会員制) 3F事務所 ☎ 242-1880

ピアノホール バックスタージ
生田区三宮町1 サンプラザ10F サンロイヤル
☎ 332-0230

珈琲 モーツァルト
生田区山本通2-98グランドマンション1F
☎ 241-3961

ファッションブル ーゼン キングスコート
ティーラウンジ ペントハウス
生田区山本通2-111 キングスコート内 ☎ 242-7090

珈琲 ん
生田区三宮町2丁目25(トアロード) ☎ 391-1589

★club c l u b 飛鳥
生田区中山手通1-117 ☎ 331-7627

c l u b 小万
生田区東門筋中島ビル3F ☎ 391-0638・4386

c l u b さち
生田区中山手通2-75 ☎ 331-7120

クラブ 千
生田区下山手通2-21 ☎ 391-1077

c l u b なぎさ
生田区北長狭通2-1 ☎ 331-8626

くらぶ ぶーげん
三宮生田新道浜側中央KCBビル5F ☎ 331-8593

c l u b R Moon Light
BAR ☎ 331-0886・391-2696
Club ☎ 331-0157

クラブ るふらん
生田区北長狭通1-53 ☎ 331-2854

★STAND & SNACK PUB & RESTAURANT アップランド
生田区加納町3-1-34 ☎ 241-8271

サロン アルバトロス
生田区中山手通1-24-7
大和ナイトプラザ2F ☎ 231-3300

DRINKING IS AN ART OF LIFE ウッドハウス
生田区下山手通1-32 ☎ 241-7320

プチセッション 音楽の家、ETエトワ
生田区三宮町3-1 スカイトーアビル3F
神戸トアロード三宮センター街西入口 ☎ 332-1755

純会員制 エドワーズ倶楽部
生田区北長狭通1-28
ホワイトローズビル5・6F 生田新道
☎ 391-3300

SNACK L&M
生田区北長狭通1-25 生田新道ビルB1
☎ 321-3070

ナイトイン おしゃれ貴族
生田区中山手通1-24-7
大和ナイトプラザB1 ☎ 242-1925

スナック 蘭の花
生田区中山手通2丁目30-1
東門ダイワナイトプラザ5F ☎ 391-4455

スタンド かてな
生田区中山手通1-90 英健ビル1F
☎ 331-1316

本店洋酒の店 キャンテイ
生田区北長狭通2-3
☎ 391-3060・391-3010

北店スープとパンの店
生田区下山手通3-8-9
☎ 331-3661

スタンド グラムール
生田区麓岸ビル地階 ☎ 331-4637

スタンド くる実
生田区中山手通1-72 ☎ 331-6985

サロン 神戸時代
生田区中山手通1-28
モンシャトウコトブキビル ☎ 242-3567

カクテルラウンジ サヴォイ
高梨山側 テキの店北 ☎ 331-2615

スナック 山荘
生田区北長狭通1-22 ☎ 391-5823

music spot サントノーレ
トアロード店 生田区下山手通2トア・ロード
☎ 391-3822

北野店 生田区中山手通1-24-7
ダイワナイトプラザ6F ☎ 221-3886

スナック レオバルド
生田区中山手通2丁目30-1
東門ダイワナイトプラザ6F ☎ 391-0992

DRINK SNACK スネカジリツ子
生田区下山手通2 永見ビルB1
☎ 391-8708

Wine and something 珍地理屋
生田区中山手通1-24-7
大和ナイトプラザ1F ☎ 242-0288

素舌洞 でっさん
生田区北長狭通1-258 ☎ 331-6778

スナック ビジービー
生田区中山手2 ☎ 391-4582

ワイン&ティー レストラン バランタイン
生田区中山手通2-101 大洋ビル2F
☎ 321-5677

STAND マシユケナダ
生田区中山手通2-30-1 東門大和ナイトプラザ2F
☎ 331-5587

サロン パレ小姫
生田区加納町4丁目神三ビル2F ☎ 332-1098

ティー&カクテルラウンジ ルカカルトン
生田区北野町3-2-67 ☎ 241-4323

ウェスタンパブ 神戸ホンキートンク
生田区加納町2-30
☎ 241-2161

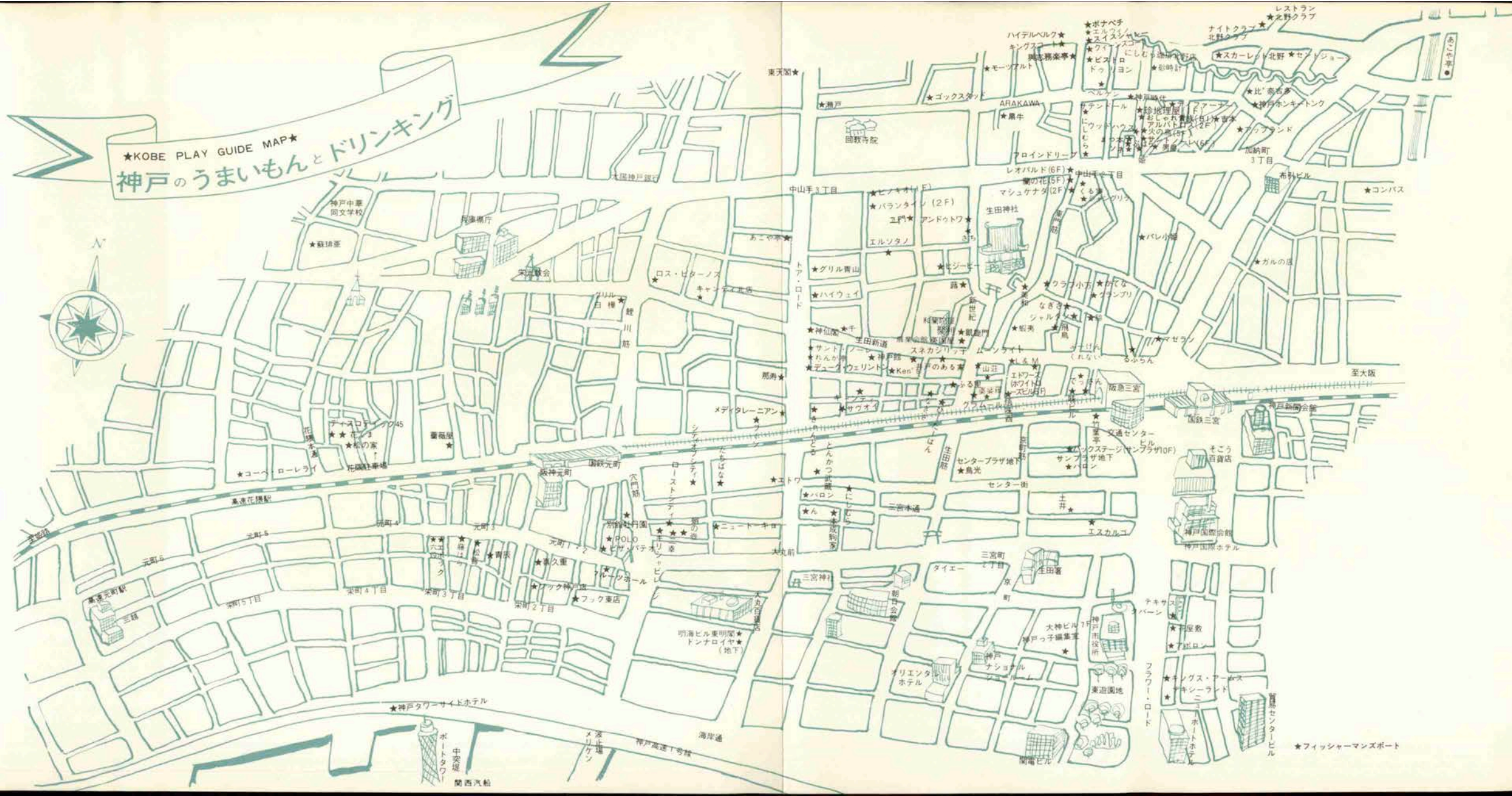
パラー サンデリカ
生田区中山手通1-90
☎ 392-1434-6

ラウンジレストラン コンパス
灘合区二宮町3-12 大西ビル2F ☎ 242-1236

SNACK シャングリラ
生田区中山手通1 マリンビル1F ☎ 391-8941
グランプリ・中山手通1 ニュー友藤ビル2F
☎ 391-4406

★KOBE PLAY GUIDE MAP★

神戸のうまいもん＆ドリンクング



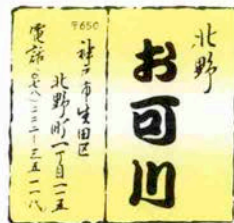
★フィッシャーマンズポート



異人館のある街北野町より

新年あけまして

おめでとうございます



生まれたばかりの愛の言葉を噛みしめて、
花の香りに酔いしれていたい。

★花と緑につつまれたヨーロッパ感覚の街づくり

窓辺の淡い陽だまりの中で、読みかきの詩集に

心をときめかせたり、編みかきのセーターにチャレンジする——。

そんなゆったりとした昼下りのひとときが、ここ〈日生・鈴蘭台ニュータウン〉にはじまります。

まるでヨーロッパにでもいるみたいな花と緑につつまれたコンチネンタル調の街——。

よりファッションナブルな暮らしを願って、星和グループが目指す理想のコミュニティです。

日生 鈴蘭台
ニュータウン

■建設大臣免許(4)165号 / 社不動産協会会員

 星和住宅

元日生住宅

〒541 大阪市東区高麗橋1丁目4(日生高麗橋ビル3階)
TEL 06(202)5741(代)

■建設大臣免許(4)33号 / 社不動産協会会員

 星和地所

旧 日生不動産

〒533 大阪市東淀川区山崎町325番の1
TEL 06(323)8441(代)

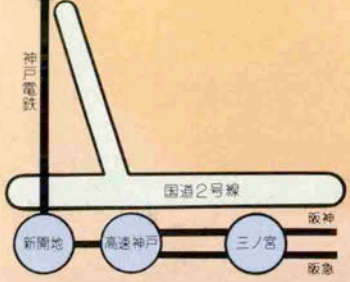
●この広告についてのお問い合わせは 神戸分局〒650神戸市生田区三宮町1丁目(さんプラザビル3階) ☎(078)391-6696～8まで



日生
鈴蘭台

- バスで7分
- 歩いて20分の
- 気軽な散歩道

西鈴蘭台



三ノ宮から電車で40分 車で20分



謹賀新年

昭和五十三年 元旦



LEOPARD

レオバルド

生田区中山手通2 東門ダイワナイトプラザ6F

☎ 391-0992・2125 第3日曜休



食べて飲んで……と愉快的仲間が集まって、マスターやママとの楽しい会話のある素敵なポイント——ノンノン

スナック&喫茶

ノンノン

須磨区月見山本町2 山電月見山駅南隣

☎ 734-7676 火曜休



開店一周年(11/15)を迎えWヤングさんの一日店長で…二年目のステップを踏みだしました。本年もよろしく。



SNACK & NIGHT SPOT

ラベ コンスタントン

生田区中山手通1 マリンビル地下

☎ 332-1019 PM 7~AM 1 日曜休(祭日は営業)

● あけまして

おめでとー

ございます

A HAPPY NEW YEAR

NIGHT IN KOBE

● 本年もどうぞよろしくお願いたします



ゆったりとくつろいだ気分になるあなたの憩いの場——
グランプリ。姉妹店シャングリラと共にどうぞよろしく

シャングリラ

生田区中山手通1 ニュー友藤ビル2F
☎ 391-4406



あけましておめでとう。あなたと私のバックステージを
今年もどうぞよろしく。新年は3日から営業しています。

Piano Hall BACKSTAGE

生田区三宮町1 きんプラザ10F サンロイヤル
☎ 332-0230 第1、3月曜休
Coffee Time 11:00~6:00 whisky Time 6:00~12:00



ドイツ音楽を聞きながら楽しくドイツ料理をめし上って
いただくお店。ドイツビールにドイツワインをどうぞ。

Heidelberg

ハイデルベルク

生田区山本通2丁目 ローズガーデン2F
☎ 222-1424 水曜休



阪本完二の唄とハモンド、そしてアルティックのスピー
カーから流れるビートに乗って貴方も素敵なパーティを



LOUNGE

羅針盤 コンパス

葦合区二ノ宮町3 大西ビル(海皇)2F
☎ 242-1236 無休

神戸元町で最高の神戸肉
本神戸肉
レストラン
グリウツク



メニュー
3F

サーロインステーキ
(サラダ付) ¥3,500
ステーキディナー
(スープ、サラダ、ステーキ
パン、デザート、コーヒー)
¥4,500

2F

焼肉定食
(味噌汁、香の物、ライス
付) ¥600
サーロインステーキ
¥980



KOBE BEEF
RESTAURANT

GLÜCK



生田区元町通1丁目9番1号(国鉄元町駅東口浜下る・鯉川筋) ☎(078)(2F)332-6258 (3F)332-6260 11:00A.M.~9:00P.M.



シチューハウス

UN アン

生田区三宮町3-7
三沢ビル2F
☎331-5335

昼のランチメニュー、午後の香気あふれるコーヒー、夜のエレガントな食事、と我が家のような雰囲気。
ロバートブラウン/キープ3,500・水割300 キリンビール(小)350
11:00AM~11:00PM 無休



八原

生田区加納町4-1-67
津守ビル地下
☎332-0021

昨年11月に開店した静かで落ち着いた店。酒の味わいを楽しみながら語り合うひとときにひたってみよう。
ロバートブラウン/キープ7,000・水割500 キリンビール(小)500
5:30PM~0:30AM 無休

A Happy New Year



喫茶・スナック

シェ・モワ

兵庫区塚本通6-2-5
国鉄兵庫駅山側
☎577-7088

夜6時まではティータイム。明るくて若さいっぱい雰囲気。可愛いママがいっそう店を楽しんでいる。
ロバートブラウン/キープ5,000・水割400 キリンビール(中)400
7:30AM~11:00PM 無休



SNACK — MASUMURA

魔楽群

葦合区布引町4-1
国鉄三宮駅山側バス通り
☎221-8944

開店して20年。これを機に改装して一新。ますます楽しい店。4時までは喫茶・軽食(コーヒー200円)
ロバートブラウン/キープ5,500・水割500 キリンビール(小)500
5:00PM~0:00AM 無休



PUB &
RESTAURANT
UPLANDS

生田区加納町3丁目
1-34
☎241-8271



WINE & RESTAURANT

酒夢猫

生田区中山手通1丁目76
神戸酒販ビル2F
☎332-3308

A HAPPY NEW YEAR

JAZZ CLUB

SATIN DOLL

生田区中山手通1丁目57
富士産業ビル1F
☎242-0100



DRINKING IS AN ART OF LIFE 生田区中山手通1丁目32

WOODHOUSE

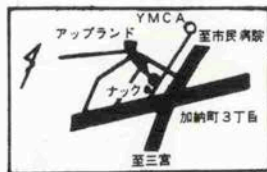
山内ビル
☎241-7320・7983



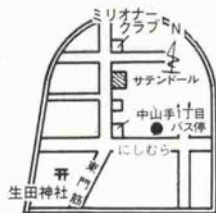
☆あけましておめでとうございます 1978年元旦

神戸のシンボル、「風見鶏」も新年の朝日にキラキラと輝いています。今年もエキゾチックな神戸の魅力がたくさんの観光客を呼ぶことでしょう。そして、ここ“アップランド”は新年第1日目から気安い英国風パブの楽しさがいっぱいです。年始まわりでおとそ気分がいい気持ちになったいつもの面々。ふだんとは見違える振袖姿の彼女、粋な若衆といったふぜいの彼。店の中もいつもよりズットズット華やいで見えます。昨年一年、ずい分とたくさんの方が“アップランド”を訪れ、新しい仲間ができたり、チャーリーのファンになりました。今年はぜひあなたも“アップランド”で新しい仲間を見つけて下さい。

☆ポークソーセージ¥900 シェパーズパイ¥1,000 ステーキ&キドニイパイ¥1,000 フィッシュ&チップス¥750 コーニッシュパースティ¥800 プロス(ウェールズ風シチュー)¥900 ヘレスターキ¥2,800 J&B、G&G、OLD各¥500 ビール¥400 フィズ¥600
5:00PM~3:00AM 日曜祭日6:00PM~3:00AM 無休
1/10、11、12は休みます。



アップランド



サテンドール

☆明けましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお引き立ての程お願い申し上げます。
今年も神戸にジャズが響きます。その震源地サテンドールでは、内外のジャズメンを招いて皆様の期待にそえるよう企画中です。
月~土 ハウストリオ(渡辺健蔵(b)近秀樹(p)若本龍夫(ds))
毎週水曜日はハウストリオ+ロミ伊藤(vo)
毎週日曜日は森宏トリオ、田代泰トリオ、池田裕志トリオ、西山満トリオら関西のジャズメンの演奏。
サテンドールでは新年パーティの予約を承っております。(10~40名様で、一人3,500円より。軽食付。フリードリンク)
☆ビール¥400 水割¥400 ビラフ¥400 サテンドール風スパゲッティ¥600 チキンバスケット¥700 エスカルゴ¥1,000
6:00PM~4:00AM 無休

私はイタズラっぽい仔猫ちゃん/アバンチュールがはしくって
夜の神戸のネオン街/金色の日輝かせ
恋をしたけどまた片思い

北風つめたく吹く夜は/ふるえる身体で泣いてます
貴男の暖かい胸の中/そっと抱かれてぬむりたい

月が微笑む窓あかり/今宵は霧霜もさびしそう
星を見つめて待ってます/貴男来るのを待ってます

と、キュートな名前で昨年11月に誕生した
ワイン&レストラン 酒夢猫



シャムネコ



ウッドハウス

☆ハッピー・ニュー・イヤー! 新しい年がやって来ました。“ウッドハウス”新年の顔が勢揃いしました。それでは一同揃ってごあいさつ。

「あけましておめでとうございます! 本年もよろしくお願い申し上げます」

あいさつが済めばさっそく店の中へ! 新しい年の飲みめはビールか、ウイスキーか、はたまたオレンジジュースか、純生ミルクか……。とにかく思い思いにグラスをとって、乾杯! ウン、これで今年一年うまく行くぞ!

☆ビール(小)¥400 水割(OLD)¥500 おつまみ¥200 スパゲッティ、ビラフ各¥500 キープG&G ¥6,000 レギュラーソースコッチ¥7,000
平日5:00PM~4:30AM 日曜5:00PM~0:00AM第1・第3月曜休み

KOBE
EATING &
DRINKING
GUIDE